



カウントダウンゆるRUN みんなで年越し

12月31日(日)、ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅主催の「第4回カウントダウンゆるRUN in アストレ」が開催されました。

午後6時にスタートし、1日午前0時までの開催で、幼児から大人まで365人が参加しました。参加者は敷地内の周回走路約900メートルを、それぞれのペースで走ったり歩いたりし、家族や友人と1年を締めくくりました。

今年は参加者の総走行距離の目標を777キロとしていましたが、合計1,372.7キロと、目標を上回りました。



田植え・収穫したもち米で 昔ながらの餅つき体験

12月16日(土)、大崎小学校において、児童と保護者約40名が、杵と臼を使った昔ながらの餅つきを体験しました。

同校PTAでは、今年度、中崎米穀店の協力のもとに米作りを復活しました。4月に田植えを、8月に稲刈りを実施し、それぞれ希望者が参加しました。今回は収穫したもち米を使って餅つきをおこない、杵の持ち方などを食生活改善推進員に教わり力一杯餅をつきました。

つき上がった餅はちぎって丸め、自分でついた餅を嬉しそうに味わっていました。



持久走大会で伴走 9名が新記録更新

12月9日(土)、大崎小学校において持久走大会がおこなわれ、鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会に出走予定の本町在住の選手3名が伴走し、児童は自己ベストタイムの更新に挑戦しました。

これは、児童の記録向上を図るために初めて依頼したもので、選手は1年生から6年生の各学年を交互に伴走し、児童に声を掛け、励ましました。

児童は日頃の練習の成果を発揮し、一生懸命に走り切りました。また、9名が大会新記録を更新しました。